

「地方公務員が本当にすごい!と思う地方公務員アワード」受賞記念インタビュー!



面白いことをする
情熱を持ち続ける

「地方公務員が本当にすごい!と思う地方公務員アワード2019」を受賞した波多野翼さんと、同アワード2018に受賞した岩田早希代さんの対談です。岩田さんは仁愛大学の2期生で、波多野さんが3期生と、大学でもお互いにその存在を知っていたというお二人。それぞれ公務員の枠にとらわれない活動やその想いをお互いに紹介していただきました。



波多野翼さん

中華そばのPR団体を立ち上げた後輩や、ナノブロックを使って越前市をPRする人など、周りに面白いことをする人が増えてきました。目の前にある面白いことをやり続け、街の人が手助けしてくれたおかげです。

波多野さんは大学在学中、まちづくりの活動や学内イベント、さらに学友会の会長も務め、周りを巻き込んで活動に結びつけるのが上手で、私の中ではいつもみんなの輪の中心にいるイメージです。民間企業の営業から越前市に転職されますが、それでも「ボルガライスの知名度を全国区まで押し上げる」というすごい功績を残されています。市民としてわずか3名で日本ボルガラ協会立ち上げ、漫画家の池上遼二氏にボスターの絵を直談判してお願いします。そのボスターが市民の皆さんによって飲食店や散髪屋、さらにはお地藏さんの覆堂にまで貼られて、街中で多くの人の目に止まることで、ご当地グルメとして認知されました。今では県内のみならず東京や大阪、バンコクでも食べられるそうです。他にも3児のパパとして民間の資格を2つも取得して、子育てコミュニケーションアドバイザーとして越前市で講座を開いています。プライベートを充実させて、なおかつ地域活動にしっかり還元しているのは公務員の鑑です。

越前市市役所 市民福祉部社会福祉課 主査

波多野 翼さん

元 福井県総務部広報広聴課 主査

岩田 早希代さん

岩田さんは大学時代から真っ直ぐな人で、私たちがワイワイしている中でちょっと異質な人でした。夏休みにはホームステイや短期留学、海外旅行を数えられないぐらい行く、まさに二人で夢に向かっていけると感じる人でした。県庁の広報課としてPR動画「おいでよ!ふくい」の取材でまた接点ができましたが、「一切無駄のない仕事ぶりが変わっていない」と感じました。福井県のPR隊長として動画制作を企画から出演、撮影編集など全部一人で行って、出来た映像は濃厚でクオリティが高いです。私も広報課にいたので分かりますが、広報誌などの制作作業でどうしても妥協しなければいけないところを、岩田さんはギリギリまで曲げずに自分のやりたいことを突き進んでいる。数多い事務作業やセキュリティなど行政の制限がある場所ですそれをやられていたのが本当にすごいと思いますし、他にはない逸材ですね。

岩田さんは大学時代から真っ直ぐな人で、私たちがワイワイしている中でちょっと異質な人でした。夏休みにはホームステイや短期留学、海外旅行を数えられないぐらい行く、まさに二人で夢に向かっていけると感じる人でした。県庁の広報課としてPR動画「おいでよ!ふくい」の取材でまた接点ができましたが、「一切無駄のない仕事ぶりが変わっていない」と感じました。福井県のPR隊長として動画制作を企画から出演、撮影編集など全部一人で行って、出来た映像は濃厚でクオリティが高いです。私も広報課にいたので分かりますが、広報誌などの制作作業でどうしても妥協しなければいけないところを、岩田さんはギリギリまで曲げずに自分のやりたいことを突き進んでいる。数多い事務作業やセキュリティなど行政の制限がある場所ですそれをやられていたのが本当にすごいと思いますし、他にはない逸材ですね。

波多野さん
岩田さん
福井の魅力
エネルギーに発信

学生の時にマスコミ関係の先生の授業を数多く履修したことが今の自分に生きています。大学に夢を考える土壌があったのだと思います。仕事で忙しい中で消えそうな自分の情熱の火をいかに灯し続けるかが大事です。



岩田早希代さん



お2人が出演した
福井県のPR動画は必見!

【おいでよ!ふくい】⑮食欲の秋!越前市3大グルメを制覇
～おろしそば・ボルガラス・中華そば～

令和元年度 同窓会総会を開催しました

7月6日(土)に今年度の同窓会の総会を行いました。今回は初の試みで、日帰りバスツアーの行き車で総会を実施し、同窓生とご家族が参加されました。日帰りバスツアーの行き先は「ラ コリーナ近江八幡」と滋賀農業公園「ブルーメの丘」。美味しいお菓子里、動物たちと触れ合い、瞬間に時間は過ぎていきました。ご参加くださった皆様、ご協力ありがとうございました!

